

○「子どもまんなか滝沢」の実現に向けた施策について

○農林水産業の振興策および支援策について



滝政会
つのかけ くにひこ
角掛 邦彦 議員

【問】「子どもまんなか滝沢」実現に向けた施策は。

【答】 誰もが相談できる窓口体制の一つとして、「子ども家庭センター」の設置を検討します。

【問】 市内大学との連携による「門前町構想」の方針は。

【答】 このセンターは、妊娠届から妊産婦支援、子育てや子どもに関する相談を受け、支援をつなぐ機会となります。

【問】 「まなぶ滝沢」の実現に向けた基本方針は。

【答】 地域と大学がつながる機会づくりによる「まなぶ滝沢」の実現に向けて、それぞれが必要としている環境について調査検討し、主体的な活動や学びを後押しします。

【問】 本市の農産物を活用した更なるブランド化の推進方針は。

【答】 農産物の品質向上と安定化を図り、加えて岩手山麓の開拓等の歴史的背景や生産者の思いも関連つけたPRを行い、認証制度の活用も検討しながら策定します。

【問】 地域医療体制の充実強化の推進方針は。

【答】 地域医療を支える医療機関、医師会等と医療環境をめぐる課題の共有や対応策の検討等連携を深めながら、本市の医療体制の充実を図ります。

【問】 盛岡赤十字病院の誘致に向けた基本構想は。

【答】 具体的な基本構想の検討はこれからですが、関係機関と協議を重ね、任期中に進展させるよう全力を尽くします。

○農産物のブランド化に向けた産地づくりについて

○若者を中心とした人材の地元定着化について



滝沢市民クラブ
さいとう あきら
齋藤 明 議員

【問】 農産物のブランド化への誘致の方針は。

【答】 品質の向上・安定化を図り、認証制度の活用も検討し、付加価値が増す農産物の地域ブランド化による産地づくりの取り組みを推進します。

【問】 若者を中心とした人材の地元定着化への推進施策は。

【答】 若者との意見交換の機会を増やし、創るべき環境の具体像を明らかにします。同時に、若者が活躍できるまちをめざし、若者が集まり対話すること、お互いの活躍を応援、後押しできる拠点づくりを検討します。

【問】 盛岡赤十字病院の誘致に向けた基本構想は。

【答】 具体的な基本構想の検討はこれからですが、関係機関と協議を重ね、任期中に進展させるよう全力を尽くします。

【問】 地域医療体制の充実強化の推進方針は。

【答】 地域医療を支える医療機関、医師会等と医療環境をめぐる課題の共有や対応策の検討等連携を深めながら、本市の医療体制の充実を図ります。

【問】 盛岡赤十字病院の誘致に向けた基本構想は。

【答】 具体的な基本構想の検討はこれからですが、関係機関と協議を重ね、任期中に進展させるよう全力を尽くします。

【問】 地域医療体制の充実強化の推進方針は。

【答】 地域医療を支える医療機関、医師会等と医療環境をめぐる課題の共有や対応策の検討等連携を深めながら、本市の医療体制の充実を図ります。

○赤十字病院誘致と西北医師会との連携について

○近隣の自治体との連携・交流の考えについて



公明党
あいはら たかひこ
相原 孝彦 議員

【問】 盛岡赤十字病院の誘致に当たり、若手西北医師会との連携はどのように行うのか。

【答】 地域医療を支える西北医師会と、医療環境をめぐり課題の共有や対応策の検討等、より一層の対話を重ね、今後も連携を深めながら本市の医療体制の充実を図ります。

【問】 近隣の自治体との連携・交流は。

【答】 岩手山麓の豊かな自然を活かした新たな集客イベントは、

【問】 盛岡赤十字病院の誘致に向けた基本構想は。

【答】 具体的な基本構想の検討はこれからですが、関係機関と協議を重ね、任期中に進展させるよう全力を尽くします。

【問】 地域医療体制の充実強化の推進方針は。

【答】 地域医療を支える医療機関、医師会等と医療環境をめぐる課題の共有や対応策の検討等連携を深めながら、本市の医療体制の充実を図ります。

【問】 盛岡赤十字病院の誘致に向けた基本構想は。

【答】 具体的な基本構想の検討はこれからですが、関係機関と協議を重ね、任期中に進展させるよう全力を尽くします。

【問】 地域医療体制の充実強化の推進方針は。

【答】 地域医療を支える医療機関、医師会等と医療環境をめぐる課題の共有や対応策の検討等連携を深めながら、本市の医療体制の充実を図ります。

会派代表質問

※アドベンチャートラベル 自然の中の活動等を通じて自分の内面が変わっていくような旅行の形態

《12月会議》

※本記事は、会派代表者が作成しています。

○新しい滝沢市の未来について
 ○盛岡赤十字病院の誘致について



一新会
 えんどう ひでき
遠藤 秀鬼 議員



【問】市長がめざす滝沢市の未来をどのように捉え、念頭においているのか。
【答】滝沢の将来を担う子どもたちこそ地域の宝で、地域の活力の源であると考え、子どもたちと親たちを支援していくことが最も重要です。

【問】決断と実行の具体的な考えは。
【答】市民の市政への関心を高めていくためには、市民に寄り添い、市民の意見を丁寧に聞きながら、一つひとつ前に進めることだと思えます。そのためには、スピード感をもって決断し、実行することと考えます。

【問】豊かな観光形成の具体策は。
【答】本市には、豊かな自然、文化、歴史、食など、他の地域にも負けない観光物産資源があると認識しています。特に、県を代表する初

【問】市長がめざす滝沢市の未来をどのように捉え、念頭においているのか。
【答】滝沢の将来を担う子どもたちこそ地域の宝で、地域の活力の源であると考え、子どもたちと親たちを支援していくことが最も重要です。

【問】決断と実行の具体的な考えは。
【答】市民の市政への関心を高めていくためには、市民に寄り添い、市民の意見を丁寧に聞きながら、一つひとつ前に進めることだと思えます。そのためには、スピード感をもって決断し、実行することと考えます。

【問】豊かな観光形成の具体策は。
【答】本市には、豊かな自然、文化、歴史、食など、他の地域にも負けない観光物産資源があると認識しています。特に、県を代表する初

【問】市長がめざす滝沢市の未来をどのように捉え、念頭においているのか。
【答】滝沢の将来を担う子どもたちこそ地域の宝で、地域の活力の源であると考え、子どもたちと親たちを支援していくことが最も重要です。

【問】決断と実行の具体的な考えは。
【答】市民の市政への関心を高めていくためには、市民に寄り添い、市民の意見を丁寧に聞きながら、一つひとつ前に進めることだと思えます。そのためには、スピード感をもって決断し、実行することと考えます。

【問】豊かな観光形成の具体策は。
【答】本市には、豊かな自然、文化、歴史、食など、他の地域にも負けない観光物産資源があると認識しています。特に、県を代表する初

○農林水産業への独自の支援策は
 ○盛岡赤十字病院誘致の検討内容は



日本共産党
 なかた たかゆき
仲田 孝行 議員



【問】生産資材、飼料、肥料等の価格高騰に対する農業者への国の支援は不十分だが、今後の市独自の支援策は。
【答】物価の高騰を受け、肥料、飼料や動力光熱費への支援を行い、多くの農業者に活用されている。今後は、国や県、他市町村の情報収集と、農業者との情報交換で状況を把握し、有効な独自支援策を検討します。

【問】「美味い・楽しい」を創るためには、営農の継続が必要だが、独自の支援策は。
【答】社会情勢の変化や気象災害が続き、農林水産業の経営が困難であることは認識しています。今後は、経営安定や所得向上に向け、独自支援策の検討や国・県への要望等積極的に活動します。

【問】岩手県立大学付近の「賑わいづくり」では、具体的な実現工程を明らかに
【答】滝沢中央スマートイン

【問】市長がめざす滝沢市の未来をどのように捉え、念頭においているのか。
【答】滝沢の将来を担う子どもたちこそ地域の宝で、地域の活力の源であると考え、子どもたちと親たちを支援していくことが最も重要です。

【問】決断と実行の具体的な考えは。
【答】市民の市政への関心を高めていくためには、市民に寄り添い、市民の意見を丁寧に聞きながら、一つひとつ前に進めることだと思えます。そのためには、スピード感をもって決断し、実行することと考えます。

【問】豊かな観光形成の具体策は。
【答】本市には、豊かな自然、文化、歴史、食など、他の地域にも負けない観光物産資源があると認識しています。特に、県を代表する初

【問】市長がめざす滝沢市の未来をどのように捉え、念頭においているのか。
【答】滝沢の将来を担う子どもたちこそ地域の宝で、地域の活力の源であると考え、子どもたちと親たちを支援していくことが最も重要です。

【問】決断と実行の具体的な考えは。
【答】市民の市政への関心を高めていくためには、市民に寄り添い、市民の意見を丁寧に聞きながら、一つひとつ前に進めることだと思えます。そのためには、スピード感をもって決断し、実行することと考えます。

【問】豊かな観光形成の具体策は。
【答】本市には、豊かな自然、文化、歴史、食など、他の地域にも負けない観光物産資源があると認識しています。特に、県を代表する初

○「地域医療体制の充実」と「健康づくり」を進める施策について
 ○若者の流出を抑え、雇用の場を確保する具体策について



新志会
 やまや ひとし
山谷 仁 議員



【問】「地域医療体制の充実」と「健康づくり」を健康政策の両輪として進めることは、子どもから高齢者までの重要課題となるが、特に子どもたちの健康や、育てやすい環境づくりが本市では最重要課題である。
【答】滝沢中央スマートイン

【問】「子どもまんかな滝沢」の子どもまんかな滝沢の具体的な検討は、今まさに、子どもまんかな滝沢の中心拠点まちづくりがスタートしたばかりであり、は。

【問】国では5年4月1日に、「子どもまんかな社会」の実現に向けて、子ども政策に全力で取り組むために、「子ども家庭庁」を設置することとなっているが、本市では、現在、健康福祉部の各課窓口や子育て支援センター等を相談窓口とし、連携しながら子どもについての相談支援を行っています。

【問】市長がめざす滝沢市の未来をどのように捉え、念頭においているのか。
【答】滝沢の将来を担う子どもたちこそ地域の宝で、地域の活力の源であると考え、子どもたちと親たちを支援していくことが最も重要です。

【問】決断と実行の具体的な考えは。
【答】市民の市政への関心を高めていくためには、市民に寄り添い、市民の意見を丁寧に聞きながら、一つひとつ前に進めることだと思えます。そのためには、スピード感をもって決断し、実行することと考えます。

【問】豊かな観光形成の具体策は。
【答】本市には、豊かな自然、文化、歴史、食など、他の地域にも負けない観光物産資源があると認識しています。特に、県を代表する初

【問】市長がめざす滝沢市の未来をどのように捉え、念頭においているのか。
【答】滝沢の将来を担う子どもたちこそ地域の宝で、地域の活力の源であると考え、子どもたちと親たちを支援していくことが最も重要です。

【問】決断と実行の具体的な考えは。
【答】市民の市政への関心を高めていくためには、市民に寄り添い、市民の意見を丁寧に聞きながら、一つひとつ前に進めることだと思えます。そのためには、スピード感をもって決断し、実行することと考えます。

【問】豊かな観光形成の具体策は。
【答】本市には、豊かな自然、文化、歴史、食など、他の地域にも負けない観光物産資源があると認識しています。特に、県を代表する初